

レッツ原価管理Go2 をご利用中のお客様へ

# UP to Cloud

使い慣れたGo2を、そのまま次の10年へ。

レッツ原価管理Go2クラウド 乗り換えのご提案



変わるのは、置き場所だけ。  
操作も、データも、そのまま。



# クラウド化が解決する、3つのこと

いま企業を取り巻く「3つのリスクと価値」。そのすべてに、クラウドが答えます。



## サーバーのリスク

老朽化・更新・運用の負担  
から解放される



## セキュリティのリスク

ランサムウェアや災害から  
大切なデータを守る



## AIによる進化

クラウドだからこそ届く  
これからの機能強化

ぜんぶまとめて解決できるのが、クラウド。

# そのサーバー、次の更新はいつですか？

オンプレミス運用を取り巻く環境は、静かに、しかし確実に厳しくなっています。



## 調達リスク

- ・ サーバー筐体の納期長期化が常態化
- ・ 半導体不足を背景とした価格高騰が継続
- ・ 「壊れてから買う」が通用しない時代に



## 保守・寿命リスク

- ・ ハードウェアの保守期限・部品供給の終了
- ・ OSサポート終了への対応も自社責任
- ・ 更新のたびに選定・構築・移行が発生



## 人的リスク

- ・ サーバー管理が特定の担当者に属人化
- ・ 退職・異動で運用ノウハウが消失
- ・ 本業ではない仕事に時間を奪われ続ける

サーバーの寿命が、御社の業務の寿命になっていませんか。

# サーバー代は「氷山の一角」です



## 購入時に見えているのは…

- ・ サーバー本体・OSライセンスの購入費用

## 実際には、その後もずっと発生し続けるのが…

- 構築・初期設定、データ移行の作業費
- 保守契約・保守期限後の延長費用
- バックアップ体制の整備と日々の運用
- 障害発生時の復旧対応と業務停止の損失
- サーバー管理にかかる担当者の工数(人件費)
- 電気代・設置スペース・UPSなどの周辺コスト
- 数年ごとに繰り返される「更新プロジェクト」

クラウドなら、この水面下のコストと手間がまるごと利用料に含まれます。

## 「壊れたら」の重みが、まったく違います



### 社内サーバーのリスク

- × 故障すれば、復旧まで業務が止まる
- × 請求・支払処理が止まれば取引先にも影響
- × 復旧費用・再構築費用は突発的に発生
- × バックアップが正しく取れていなければデータ喪失も
- × 災害時、サーバーは社屋と運命を共にする
- × すべての責任と対応を自社で背負う



### Go2クラウドなら

- ✓ サーバー運用はレッツのスタッフがサポート
- ✓ 突発的なトラブル発生時のリスクを軽減
- ✓ 操作ミスやデータ不具合時は前日データに復元可能
- ✓ 堅牢なデータセンターがデータを守る(BCP対策)
- ✓ 社屋が被災しても、データは無事
- ✓ お客様は「使うこと」に集中できる

守っているつもりの社内サーバーが、実はいちばんのリスクかもしれません。

# その基幹データ、狙われても元に戻せますか？

ランサムウェア(データを人質にする攻撃)の標的は、いまや大企業だけではありません。



## 他人事ではない

- 報告された被害の約6割が中小企業
- 製造・建設など幅広い業種で被害が発生
- 「うちは大丈夫」が通用しない時代に



## 侵入されやすい

- VPN機器やリモート接続の脆弱性を悪用
- 更新の遅れた自社サーバーが狙われる
- 防御は終わりなき自社責任になる



## 自力では戻せない

- 社内のバックアップごと暗号化される
- 「取っていたはず」が復元できない例も
- 復旧に数週間、事業停止に至る例も

守っているつもりの社内サーバーが、実はいちばんの弱点かもしれません。

# 「クラウドは不安」は、もう昔の話です

大切な経営データだからこそ、専門家が守る場所へ。



## Microsoft Azure 採用

厳密なセキュリティ管理条件を満たすMicrosoft Azureのデータセンターで運用。  
自社サーバー室とは次元の異なる防御体制です。



## 第三者認定を取得

「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示  
認定制度」の認定を取得。  
運営会社のレッツ自身もISMS認証を取得し  
ています。



## 災害にも強い(BCP対策)

データは社屋の外の堅牢な環境へ。  
地震・水害・火災で社屋が被災しても、事業の  
データは守られます。

鍵のかかった金庫と、事務所のタンス。大切なものは、どちらに置きますか。

FUTURE

# Go2の進化は、これからクラウドで起こります



## AI機能は、クラウド版のみに搭載

今後のAI機能や機能強化は、クラウド版を通じて順次お届けしていきます。最新の便利さをそのまま受け取り続けられるのが、クラウドならではの魅力です。



### 常に最新版

アップデート作業なしで、いつでも最新環境



### AIによる業務支援

原価管理業務の省力化・高度化へ  
(AIヘルプ・OCR読込 続々と追加予定)



### 進化が止まらない

契約している限り、製品の成長がそのまま御社の資産に

「今と同じ」を守る選択が、「これから」を手放す選択にならないように。

## SOLUTION

# レッツ原価管理Go2クラウド

いつものGo2を、クラウド環境でそのまま。ソフトも、サーバーも、保守も。必要なものがすべて含まれたサブスクリプションサービスです。



### ソフトウェア

レッツ原価管理Go2の  
全機能をそのまま利用



### サーバー利用料

購入・更新・運用管理は  
もうありません



### 保守サービス

いつものレッツの  
サポートが継続

ぜんぶ込みの定額。堅牢なセキュリティも、AI機能も、すべて込み。

※ ご利用料金は同時利用ユーザー数に応じた年額制です。詳細は個別にお見積りいたします。

NO CHANGE

# 乗り換えではなく、「お引っ越し」です



## データはそのまま

今お使いのGo2のデータを、そのままクラウドへ移行。工事データも取引先マスタも、これまでの資産を失いません。



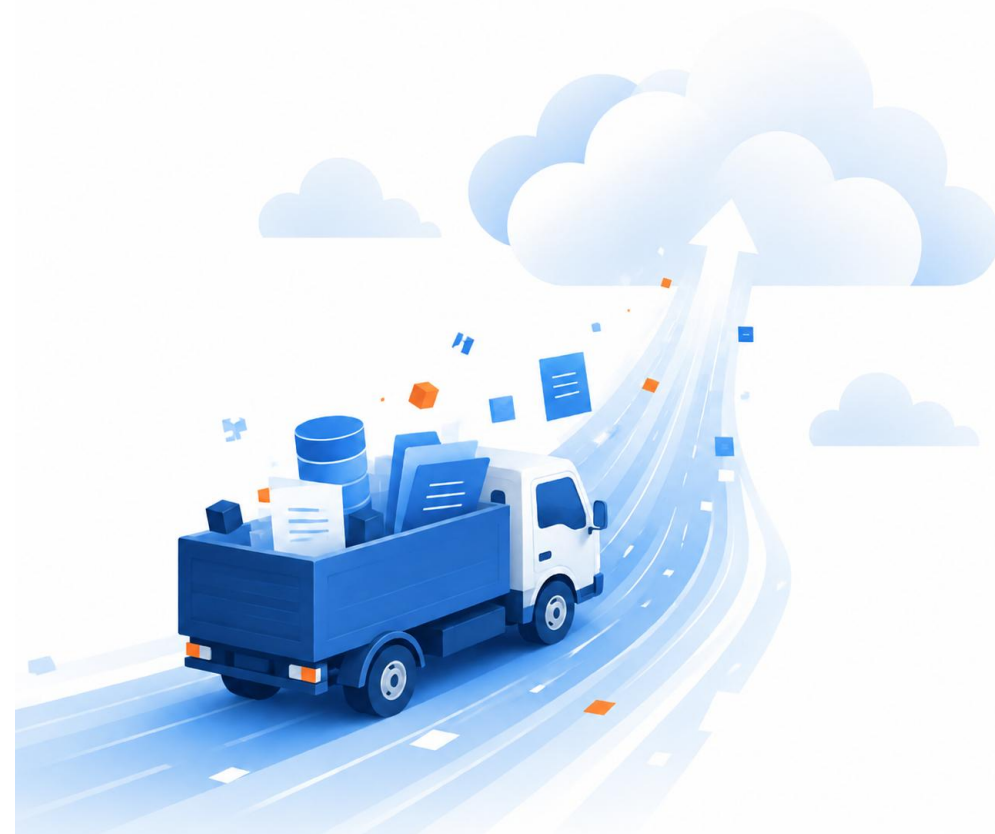
## 使用感もそのまま

画面も操作方法も、いつものGo2のまま。明日からの画面は、昨日までと同じです。



## 教育コストはゼロ

新しいソフトの覚え直しは不要。マニュアル整備も再研修も必要ありません。



*変わるのは置き場所だけ。だから、移行の不安がありません。*

# サーバーの心配は、今日で終わりにしませんか



## 運用はレッツにおまかせ

サーバーの運用管理はレッツのスタッフがサポート。突発的なトラブル時のリスクを軽減します。



## 前日データへ復元可能

大事なデータをレッツが自動でバックアップ。万が一のデータ不具合や操作ミスによる損失時も、前日(1世代前)のデータに戻せます。



## 更新プロジェクト不要

数年ごとのサーバー選定・購入・構築・移行という大仕事から、永久に解放されます。



## 「本業」に集中できる

サーバー管理という「本業ではない仕事」に費やしていた時間を、原価管理の本来の目的に。

「サーバー担当」という役割そのものを、手放せます。

ANYWHERE

# 事務所からも、現場からも、支店からも



## インターネットがあれば、どこでも

ネットにつながる環境なら、拠点や現場から特別な契約なしにアクセスできます。



## 現場で入力、事務所で確認

現場事務所で発生した情報をその場で入力。本社への持ち帰り作業や二重入力を減らせます。



## 拠点間の情報がひとつに

支店・営業所とも同じデータをリアルタイムに共有。「あの資料、本社に戻らないと見られない」がなくなります。

働く場所が変わっても、データはいつもそこにあります。

## HOW TO START

# お引っ越しは、たったの3ステップ

### STEP 1



#### お申し込み

ご利用ユーザー数などを確認し、お申し込み。  
既存環境と同等の構成を選択可能



### STEP 2



#### データ移行

現在のGo2からのデータ移行は簡単作業。  
お客様の作業負担を最小限に抑えます。



### STEP 3



#### ご利用開始

いつもの画面で、いつもの業務を。  
変わったことに気づかないくらい、自然に。

**まずは、オンラインデモをお申込みください。**

実際の使用感が変わらない点やAI機能もじっくりご確認いただけます。

# 変わるのは、置き場所だけ。

10年使ったGo2を、次の10年も。



水面下のコストごと、定額に



「壊れたら」の不安を、レッツに預ける



AIをはじめ、これからの進化はクラウドで

まずはオンラインデモをご検討ください | [お問い合わせ:株式会社レッツ\(HPからお申込みいただけます\)](#)

サーバーも、セキュリティも、これからのAIも。

# UP to Cloud

その不安、まるごとクラウドにおまかせください。



変わるのは、置き場所だけ。  
お問い合わせは株式会社レッツ 担当営業まで

